

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
ケガの手当 2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	有山敦士、小西裕司			実務 経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				
授業概要											
軽症の応急手当についての知識を学びます。											
到達目標											
外傷の発生から治癒に向かう過程のメカニズムを理解し、治療に当たれることを到達目標とする。また、この授業を元に自学自習の精神や姿勢を身につける事も目標とする。											
授業方法											
解剖学を主として、骨の名称や関節、筋肉の起始・停止などを理解し、患者さんへ説明に用いることができる学問である。骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷等と解剖学の結びつきを理解し、発生機序から後療法までの基礎知識を習得する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や医療現場にふさわしくない受講態度、振る舞いなどには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時間数の4分の3以上出席しないものは定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（柔道整復理論編一般社団法人全国柔道整復学校協会監修一）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	骨盤部の外傷①										
第2回	骨盤部の外傷②										
第3回	骨盤部の外傷③										

柔道整復科

ケガの手当 2

第4回	下肢の外傷①
第5回	下肢の外傷②
第6回	下肢の外傷③
第7回	下肢の外傷④
第8回	前半の振り返り
第9回	下肢の外傷⑤
第10回	下肢の外傷⑥
第11回	下肢の外傷⑦
第12回	下肢の外傷⑧
第13回	下肢の外傷⑨
第14回	後半の振り返り
第15回	まとめ